

国 語

| 発行者 | | | 教科書の記号・番号 | 判型 総ページ数 | 検定済年 |
|-----|------|------|----------------|--------------|------|
| 番号 | 名称 | 略称 | | | |
| 2 | 東京書籍 | 東 書◆ | 国語 701・801・901 | B 5 1,042 | 令和2年 |
| 15 | 三省堂 | 三省堂◆ | 国語 702・802・902 | B 5 1,055 | |
| 17 | 教育出版 | 教 出◆ | 国語 703・803・903 | B 5 1,074 | |
| 38 | 光村図書 | 光 村◆ | 国語 704・804・904 | B 5 1,000 | |

※「発行者 略称」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示しています。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

| | |
|-----|--------------|
| 冊数 | 発行者の略称 |
| 12冊 | 東書、三省堂、教出、光村 |

2 都立白鷗高等学校附属中学校の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

- (1) 日本文化・異文化理解とコミュニケーション能力を育成するため、日本の文化・伝統に対する関心や理解を深め、継承・発展させる態度を身に付けさせる。
- (2) 豊かな教養を涵養する教育を展開するため、基礎・基本を確実に定着させるとともに、発展的な学習を積極的に行う。
- (3) 国際色豊かな学習環境を整備するとともに、ダイバーシティ（多様性）を尊重する態度を育成する。

【国語における学習指導の展開】

- (1) 補助教材等も利用して多くの作品に触れさせ、読解力の向上に努める。
- (2) 文章を書く時間を多く設け表現力の向上を図る。
- (3) 古典の学習を充実させることで古典に親しむ態度を育て、日本の文化や伝統に関心をもたせる。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

| 調査研究項目（調査研究の対象） | 対象の根拠 | 数値データの単位 |
|--------------------------|--|----------|
| a 日本の文化・伝統を扱っている古典以外の教材数 | 台東地区中高一貫6年制学校 基本計画検討委員会報告書 第3章 都立白鷗高等学校・附属中学校の教育内容の充実に係る検討委員会報告書第3章 平成31年度学校経営計画 | 個 |
| b 国際的な視野に立った内容を扱っている教材数 | 同上 | 個 |
| c 論理的な思考力・表現力を育てる教材数 | 同上 | 個 |
| d 文章表現能力の育成を図る教材数 | 同上 | 個 |

※調査研究項目を設定した理由

- a 日本の文化・伝統に対する関心や理解を深め、継承・発展させる態度を身に付けさせるため、日本の文化・伝統を扱った現代文の教材数を調査する。
- b 異文化に対する関心や理解を深め、広く社会に貢献する態度を身に付けさせるため、国際的な視野に立った内容を扱っている教材数を調査する。
- c 論理的に思考・判断・表現する力を育て様々な課題を解決する能力を育成するため、論理的に考えて表現する内容を扱っている教材数を調査する。
- d 思考力や想像力を養い、豊かな言語感覚を身に付け、文章表現能力を育成するため、様々な種類の文章を書く内容を扱っている教材数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】 都立白鷗高等学校附属中学校 国語

| 項目 発行者 | a 日本の文化・伝統を扱っている 古典以外の教材数 | b 国際的な視野に立った内容を 扱っている教材数 | c 論理的な思考力・表現力を育 てる教材数 | d 文章表現能力の育成を図る教 材数 |
|-----------|------------------------------|-----------------------------|--------------------------|-----------------------|
| 東書 | 8 | 4 | 25 | 26 |
| 三省堂 | 17 | 4 | 29 | 22 |
| 教出 | 22 | 7 | 22 | 24 |
| 光村 | 19 | 9 | 28 | 28 |
| 平均値 | 16.5 | 6.0 | 26.0 | 25.0 |

表中の「平均値」は小数第2位を四捨五入している。

- a 能や歌舞伎などの伝統文化や衣食住等につわる日本独自の文化・伝統を扱っている現代文の教材数を数えている。
- b 日本以外の国の文化を紹介するなど国際的視野に立って書かれている現代文の教材数を数えている。
- c 論理的な思考力や表現力を育てることを目的に、根拠に基づいて論理的に考え、表現する方法などを扱った教材数を数えている。
- d 感想文や意見文、レポート等の内容を考える方法や文章の組み立て方等を指導内容とする、作文指導に関する教材数を数えている。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

| | |
|-----|--------------|
| 冊数 | 発行者の略称 |
| 12冊 | 東書、三省堂、教出、光村 |

2 都立小石川中等教育学校（前期課程）の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

- (1) 世界的視野をもち、国際社会に貢献しようとする志と使命感をもつ生徒を育成するため、大学や国際機関の教育力を活用し、国際社会における在り方や生き方を主体的に考えさせる。
- (2) 自然科学をはじめ各教科で確かな学力を育む教養教育を展開するために、基礎学力を確実に定着させるとともに、生徒一人一人の習熟の程度に応じて、補充的な学習と発展的な学習を行う。

【国語における学習指導の展開】

- (1) 「話す・聞く・書く・読む」の学習活動を通して、言語についての知識や技能、意欲や態度を高め、確かな国語の学力を育てる。
- (2) 主体的に読書する態度や習慣を培い、文章を読むことの基礎となる確かな読解力を育てる。
- (3) 自己学習力の向上を図り、大学での研究や社会生活にも十分活用できる豊かな国語の能力を育成する。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

| 調査研究項目(調査研究の対象) | 対象の根拠 | 数値データの単位 |
|-------------------------|--|----------|
| a 国際的な視野に立った内容を扱っている教材数 | 文京地区中高一貫6年制学校 基本計画検討委員会報告書 第3章 平成31年度学校経営計画 | 個 |
| b 豊かな読書活動へと発展する教材数 | 同上 | 個 |
| c 論理的な思考力・表現力を育てる教材数 | 同上 | 個 |
| d 文章表現能力の育成を図る教材数 | 同上 | 個 |

※調査研究項目を設定した理由

- a 異文化に対する関心や理解を深め、広く社会に貢献する態度を身に付けさせるため、国際的な視野に立った内容を扱っている教材数を調査する。
- b 広く深い教養を身に付けさせるため、豊かな読書活動へと発展するよう多くの作品が紹介されている教材数や読書教材として扱われている教材数を調査する。
- c 論理的に思考・判断・表現する力を育て様々な課題を解決する能力を育成するため、論理的に考えて表現する内容を扱っている教材数を調査する。
- d 思考力や想像力を養い、豊かな言語感覚を身に付け、文章表現能力を育成するため、様々な種類の文章を書く内容を扱っている教材数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】小石川中等教育学校(前期課程) 国語

| 項目 発行者 | a 国際的な視野に立った内容を扱っている教材数 | b 豊かな読書活動へと発展する教材数 | c 論理的な思考力・表現力を育てる教材数 | d 文章表現能力の育成を図る教材数 |
|-----------|-------------------------|--------------------|----------------------|-------------------|
| 東書 | 4 | 40 | 25 | 26 |
| 三省堂 | 4 | 33 | 29 | 22 |
| 教出 | 7 | 48 | 22 | 24 |
| 光村 | 9 | 35 | 28 | 28 |
| 平均値 | 6.0 | 39.0 | 26.0 | 25.0 |

表中の「平均値」は小数第2位を四捨五入している。

- a 日本以外の国の文化を紹介するなど国際的視野に立って書かれている現代文の教材数を数えている。
- b 読書案内など本の紹介を行っている教材数や読書教材として位置付けられている作品などの教材数を数えている。
- c 論理的な思考力や表現力を育てることを目的に、根拠に基づいて論理的に考え、表現する方法などを扱った教材数を数えている。
- d 感想文や意見文、レポート等の内容を考える方法や文章の組み立て方等を指導内容とする、作文指導に関する教材数を数えている。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

| | |
|-----|--------------|
| 冊数 | 発行者の略称 |
| 12冊 | 東書、三省堂、教出、光村 |

2 都立両国高等学校附属中学校の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

- (1) 豊かな心と世界的視野をもつ生徒を育成するため、全ての知的活動の基盤である国語力を育成し、我が国の社会、自然、文化などへの理解を深めさせ、日本人としてのアイデンティティを育む。
- (2) 広く深い教養、知性を涵養する教育を展開するため、基礎・基本を徹底して定着させ、発展的な学習を積極的に展開して応用力を育成する。

【国語における学習指導の展開】

- (1) 古典の学習を充実させることで古典に親しむ態度を育て、日本の文化や伝統に関心をもたせる。
- (2) 国際的視野に立った、国語力によるコミュニケーション能力を育成する。
- (3) 主体的に読書する態度や習慣を培い、豊かな国語力を育てる。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

| 調査研究項目（調査研究の対象） | 対象の根拠 | 数値データの単位 |
|-------------------------|--|----------|
| a 日本の文化・伝統を学ぶ古典の教材数 | 墨田地区中高一貫6年制学校 基本計画検討委員会報告書 第3章 平成31年度学校経営計画 | 個 |
| b 国際的な視野に立った内容を扱っている教材数 | 同上 | 個 |
| c 豊かな読書活動へと発展する教材数 | 同上 | 個 |
| d 論理的な思考力・表現力を育てる教材数 | 同上 | 個 |

※調査研究項目を設定した理由

- a 日本の文化・伝統に対する関心や理解を深め、継承・発展させる態度を身に付けさせるため、古典を扱った教材数を調査する。
- b 異文化に対する関心や理解を深め、広く社会に貢献する態度を身に付けさせるため、国際的な視野に立った内容を扱っている教材数を調査する。
- c 広く深い教養を身に付けさせるため、豊かな読書活動へと発展するよう多くの作品が紹介されている教材数や読書教材として扱われている教材数を調査する。
- d 論理的に思考・判断・表現する力を育て様々な課題を解決する能力を育成するため、論理的に考えて表現する内容を扱っている教材数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】 両国高等学校附属中学校 国語

| 項目 発行者 | a 日本の文化・伝統を学ぶ古典 の教材数 | b 国際的な視野に立った内容を 扱っている教材数 | c 豊かな読書活動へと発展する 教材数 | d 論理的な思考力・表現力を育 てる教材数 |
|-----------|-------------------------|-----------------------------|------------------------|--------------------------|
| 東書 | 20 | 4 | 40 | 25 |
| 三省堂 | 19 | 4 | 33 | 29 |
| 教出 | 26 | 7 | 48 | 22 |
| 光村 | 24 | 9 | 35 | 28 |
| 平均値 | 22.3 | 6.0 | 39.0 | 26.0 |

表中の「平均値」は小数第2位を四捨五入している。

- a 古典作品や古典作品の一部を引用しながら現代語で書かれた文章など、古典教材として位置付けられている教材数を数えている。
- b 日本以外の国の文化を紹介するなど国際的視野に立って書かれている現代文の教材数を数えている。
- c 読書案内など本の紹介を行っている教材数や読書教材として位置付けられている作品などの教材数を数えている。
- d 論理的な思考力や表現力を育てることを目的に、根拠に基づいて論理的に考え、表現する方法などを扱った教材数を数えている。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

| | |
|-----|--------------|
| 冊数 | 発行者の略称 |
| 12冊 | 東書、三省堂、教出、光村 |

2 都立桜修館中等教育学校（前期課程）の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

- (1) 国際社会を担う生徒を育成するため、論理的な思考力・表現力を育成し、日本の伝統や文化を理解するとともに、他国の文化を理解し、世界の中の日本人としてのアイデンティティを育む。
- (2) 高い知性を涵養^{かん}する教育を展開するため、教科教育を充実させ、確かな学力を身に付けさせるとともに、個性の伸長や創造力の育成につながる発展的な学習を積極的に行う。

【国語における学習指導の展開】

- (1) 現代文、古文、漢文などを幅広く学び、日本語で豊かに表現する力を養う。
- (2) 説明的文章などから自分の考えを深め、論理的な思考力・表現力を育てる。
- (3) プレゼンテーションを活用し、学習の成果や自分の考え・意見を発表する能力を育成する。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

| 調査研究項目（調査研究の対象） | 対象の根拠 | 数値データの単位 |
|-------------------------|--|----------|
| a 日本の文化・伝統を学ぶ古典の教材数 | 中等教育学校基本計画検討委員会報告書 中高一貫教育校の整備に関する検討委員会の報告書 目黒地区中等教育学校特色ある教育活動について 目黒地区中等教育学校 教育課程 第1章 平成31年度学校経営計画 | 個 |
| b 国際的な視野に立った内容を扱っている教材数 | 同上 | 個 |
| c 論理的な思考力・表現力を育てる教材数 | 同上 | 個 |
| d 文章表現能力の育成を図る教材数 | 同上 | 個 |

※調査研究項目を設定した理由

- a 日本の文化・伝統に対する関心や理解を深め、継承・発展させる態度を身に付けさせるため、古典を扱った教材数を調査する。
- b 異文化に対する関心や理解を深め、広く社会に貢献する態度を身に付けさせるため、国際的な視野に立った内容を扱っている教材数を調査する。
- c 論理的に思考・判断・表現する力を育て様々な課題を解決する能力を育成するため、論理的に考えて表現する内容を扱っている教材数を調査する。
- d 思考力や想像力を養い、豊かな言語感覚を身に付け、文章表現能力を育成するため、様々な種類の文章を書く内容を扱っている教材数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】桜修館中等教育学校(前期課程) 国語

| 項目 発行者 | a 日本の文化・伝統を学ぶ古典 の教材数 | b 国際的な視野に立った内容を 扱っている教材数 | c 論理的な思考力・表現力を育 てる教材数 | d 文章表現能力の育成を図る教 材数 |
|-----------|-------------------------|-----------------------------|--------------------------|-----------------------|
| 東書 | 20 | 4 | 25 | 26 |
| 三省堂 | 19 | 4 | 29 | 22 |
| 教出 | 26 | 7 | 22 | 24 |
| 光村 | 24 | 9 | 28 | 28 |
| 平均値 | 22.3 | 6.0 | 26.0 | 25.0 |

表中の「平均値」は小数第2位を四捨五入している。

- a 古典作品や古典作品の一部を引用しながら現代語で書かれた文章など、古典教材として位置付けられている教材数を数えている。
- b 日本以外の国の文化を紹介するなど国際的視野に立って書かれている現代文の教材数を数えている。
- c 論理的な思考力や表現力を育てることを目的に、根拠に基づいて論理的に考え、表現する方法などを扱った教材数を数えている。
- d 感想文や意見文、レポート等の内容を考える方法や文章の組み立て方等を指導内容とする、作文指導に関する教材数を数えている。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

| | |
|-----|--------------|
| 冊数 | 発行者の略称 |
| 12冊 | 東書、三省堂、教出、光村 |

2 都立立川国際中等教育学校（前期課程）の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

- (1) 将来、国際社会で活躍できる素養のある生徒を育成するため、外国語教育を充実させ、英語を中心としたコミュニケーション能力を身に付けさせるとともに、日本の伝統や文化を理解し、異なる文化をもった人々とともに生きていく態度を養う。
- (2) 確かな基礎学力の上に幅広い教養教育を展開するため、論理的な思考の根幹となる日本語の基礎・基本を定着させるとともに、思考力、表現力を引き出す内容を積極的に取り入れた学習を行う。

【国語における学習指導の展開】

- (1) 読書指導に継続的に取り組み、読む力を育てるとともに、思考力にもつながる幅広い教養を身に付けさせる。
- (2) 論理性と表現力を培うために、論理的思考力を高めるための指導や思考を構造化する技術について段階的に指導する。
- (3) 暗唱を通して古典に親しむとともに、古典常識や文法などの学習を通して古典が読める力を確実に身に付けさせる。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

| 調査研究項目（調査研究の対象） | 対象の根拠 | 数値データの単位 |
|----------------------|--|----------|
| a 日本の文化・伝統を学ぶ古典の教材数 | 立川地区中高一貫6年制学校（国際中等教育学校）基本計画検討委員会報告書 第3章 平成31年度学校経営計画 | 個 |
| b 豊かな読書活動へと発展する教材数 | 同上 | 個 |
| c 論理的な思考力・表現力を育てる教材数 | 同上 | 個 |
| d 文章表現能力の育成を図る教材数 | 同上 | 個 |

※調査研究項目を設定した理由

- a 日本の文化・伝統に対する関心や理解を深め、継承・発展させる態度を身に付けさせるため、古典を扱った教材数を調査する。
- b 広く深い教養を身に付けさせるため、豊かな読書活動へと発展するよう多くの作品が紹介されている教材数や読書教材として扱われている教材数を調査する。
- c 論理的に思考・判断・表現する力を育て様々な課題を解決する能力を育成するため、論理的に考えて表現する内容を扱っている教材数を調査する。
- d 思考力や想像力を養い、豊かな言語感覚を身に付け、文章表現能力を育成するため、様々な種類の文章を書く内容を扱っている教材数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】立川国際中等教育学校(前期課程) 国語

| 項目 発行者 | a 日本の文化・伝統を学ぶ古典 の教材数 | b 豊かな読書活動へと発展する 教材数 | c 論理的な思考力・表現力を育 てる教材数 | d 文章表現能力の育成を図る教 材数 |
|-----------|-------------------------|------------------------|--------------------------|-----------------------|
| 東書 | 20 | 40 | 25 | 26 |
| 三省堂 | 19 | 33 | 29 | 22 |
| 教出 | 26 | 48 | 22 | 24 |
| 光村 | 24 | 35 | 28 | 28 |
| 平均値 | 22.3 | 39.0 | 26.0 | 25.0 |

表中の「平均値」は小数点以下第2位を四捨五入している。

- a 古典作品や古典作品の一部を引用しながら現代語で書かれた文章など、古典教材として位置付けられている教材数を数えている。
- b 読書案内など本の紹介を行っている教材数や読書教材として位置付けられている作品などの教材数を数えている。
- c 論理的な思考力や表現力を育てることを目的に、根拠に基づいて論理的に考え、表現する方法などを扱った教材数を数えている。
- d 感想文や意見文、レポート等の内容を考える方法や文章の組み立て方等を指導内容とする、作文指導に関する教材数を数えている。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

| | |
|-----|--------------|
| 冊数 | 発行者の略称 |
| 12冊 | 東書、三省堂、教出、光村 |

2 都立武蔵高等学校附属中学校の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

- (1) 国際社会で活躍するリーダーを目指す生徒を育成するため、科学的・論理的に考える力や表現する力を育成し、自国の文化、社会の理解を深めるとともに、他国との相互理解に必要な資質を培う。
- (2) 豊かな知性と感性を育む教養教育を展開するため、系統的、発展的な指導を行い、教科学習を充実させるとともに、地域の教育資源を活用した体験的・発展的な学習を行う。また、大学や研究所、企業等と連携し、科学的な見方や考え方を育成する学習を行う。

【国語における学習指導の展開】

- (1) 自分の考えをまとめ、目的や場面に応じて的確に話したり聞いたりする能力を身に付けさせるため、討論や発表等の授業形態を取り入れる。
- (2) 国語学習全体を通じて読書に親しむ姿勢を養う。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

| 調査研究項目（調査研究の対象） | 対象の根拠 | 数値データの単位 |
|-------------------------|---|----------|
| a 国際的な視野に立った内容を扱っている教材数 | 武蔵野地区中高一貫6年制学校基本計画検討委員会報告書第3章 平成31年度学校経営計画 | 個 |
| b 豊かな読書活動へと発展する教材数 | 同上 | 個 |
| c 音声言語による伝え合う力の育成を図る教材数 | 同上 | 個 |
| d 論理的な思考力・表現力を育てる教材数 | 同上 | 個 |

※調査研究項目を設定した理由

- a 異文化に対する関心や理解を深め、広く社会に貢献する態度を身に付けさせるため、国際的な視野に立った内容を扱っている教材数を調査する。
- b 広く深い教養を身に付けさせるため、豊かな読書活動へと発展するよう多くの作品が紹介されている教材数や読書教材として扱われている教材数を調査する。
- c 自分の考え・意見を正確に分かりやすく伝える能力を育成するため、発表活動や話し合い活動等の内容を扱うなど、音声言語による伝え合う力の育成を図る教材数を調査する。
- d 論理的に思考・判断・表現する力を育て様々な課題を解決する能力を育成するため、論理的に考えて表現する内容を扱っている教材数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】 武蔵高等学校附属中学校 国語

| 項目 発行者 | a 国際的な視野に立った内容を扱っている教材数 | b 豊かな読書活動へと発展する教材数 | c 音声言語による伝え合う力の育成を図る教材数 | d 論理的な思考力・表現力を育てる教材数 |
|-----------|-------------------------|--------------------|-------------------------|----------------------|
| 東書 | 4 | 40 | 22 | 25 |
| 三省堂 | 4 | 33 | 16 | 29 |
| 教出 | 7 | 48 | 22 | 22 |
| 光村 | 9 | 35 | 25 | 28 |
| 平均値 | 6.0 | 39.0 | 21.3 | 26.0 |

表中の「平均値」は小数第2位を四捨五入している。

- a 日本以外の国の文化を紹介するなど国際的視野に立って書かれている現代文の教材数を数えている。
- b 読書案内など本の紹介を行っている教材数や読書教材として位置付けられている作品などの教材数を数えている。
- c スピーチやディベートなどの発表活動や話し合い活動等音声言語による伝え合う力の育成を図る活動の内容や方法を扱っている教材数を数えている。
- d 論理的な思考力や表現力を育てることを目的に、根拠に基づいて論理的に考え、表現する方法などを扱った教材数を数えている。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

| | |
|-----|--------------|
| 冊数 | 発行者の略称 |
| 12冊 | 東書、三省堂、教出、光村 |

2 都立富士高等学校附属中学校の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

- (1) 高い知性と深い教養を育む教養教育を展開するため、大学、企業、文化施設及び地域での学習や自然に触れる体験的な学習を積極的に取り入れる。
教育活動を通じて「探究心」を育て、特色ある教育の一層の充実を図る。
- (2) 社会のリーダーとしての能力や資質をもつ生徒を育成するため、様々な文化・芸術・自然等に触れる体験的な学習を通して瑞々しい感性を高め、奉仕活動を通して社会に貢献する志を培う。

【国語における学習指導の展開】

- (1) 「話すこと・聞くこと」の能力を育成するために、また、適切に表現し、正確に理解する力を育成するために、読書指導と発表活動を融合し、伝え合う力を身に付けさせる。
- (2) 少人数学習による作文指導を通して、「書くこと」の能力を育成し、思考力や想像力を養い、言語感覚を豊かにする。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

| 調査研究項目(調査研究の対象) | 対象の根拠 | 数値データの単位 |
|-------------------------|--|----------|
| a 豊かな読書活動へと発展する教材数 | 中野地区中高一貫6年制学校 基本計画検討委員会報告書 第3章 平成31年度学校経営計画 | 個 |
| b 音声言語による伝え合う力の育成を図る教材数 | 同上 | 個 |
| c 論理的な思考力・表現力を育てる教材数 | 同上 | 個 |
| d 文章表現能力の育成を図る教材数 | 同上 | 個 |

※調査研究項目を設定した理由

- a 広く深い教養を身に付けさせるため、豊かな読書活動へと発展するよう多くの作品が紹介されている教材数や読書教材として扱われている教材数を調査する。
- b 自分の考え・意見を正確に分かりやすく伝える能力を育成するため、発表活動や話し合い活動等の内容を扱うなど、音声言語による伝え合う力の育成を図る教材数を調査する。
- c 論理的に思考・判断・表現する力を育て様々な課題を解決する能力を育成するため、論理的に考えて表現する内容を扱っている教材数を調査する。
- d 思考力や想像力を養い、豊かな言語感覚を身に付け、文章表現能力を育成するため、様々な種類の文章を書く内容を扱っている教材数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】 富士高等学校附属中学校 国語

| 項目 発行者 | a 豊かな読書活動へと発展する 教材数 | b 音声言語による伝え合う力の 育成を図る教材数 | c 論理的な思考力・表現力を育 てる教材数 | d 文章表現能力の育成を図る教 材数 |
|-----------|------------------------|-----------------------------|--------------------------|-----------------------|
| 東書 | 40 | 22 | 25 | 26 |
| 三省堂 | 33 | 16 | 29 | 22 |
| 教出 | 48 | 22 | 22 | 24 |
| 光村 | 35 | 25 | 28 | 28 |
| 平均値 | 39.0 | 21.3 | 26.0 | 25.0 |

表中の「平均値」は小数第2位を四捨五入している。

- a 読書案内など本の紹介を行っている教材数や読書教材として位置付けられている作品などの教材数を数えている。
- b スピーチやディベートなどの発表活動や話し合い活動等音声言語による伝え合う力の育成を図る活動の内容や方法を扱っている教材数を数えている。
- c 論理的な思考力や表現力を育てることを目的に、根拠に基づいて論理的に考え、表現する方法などを扱った教材数を数えている。
- d 感想文や意見文、レポート等の内容を考える方法や文章の組み立て方等を指導内容とする、作文指導に関する教材数を数えている。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

| | |
|-----|--------------|
| 冊数 | 発行者の略称 |
| 12冊 | 東書、三省堂、教出、光村 |

2 都立大泉高等学校附属中学校の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

- (1) 確かな学力の上に幅広い教養教育を展開するため、論理的思考力を育成し、情報化社会のリーダーとしての資質を養うため、教育の情報化を積極的に遂行する。
- (2) 豊かな人間性とリーダーとしての資質をもつ生徒の育成とともに、国際的視野をもつ生徒を育成するため、我が国の文化、他国の文化に触れる機会を多く取り入れ、国際的視野を育成する。

【国語における学習指導の展開】

- (1) 読む能力を育てるために、現代文、古文(漢文を含む)などの様々な文章を比較して読ませ、目的や必要に応じて音読や朗読をさせる。
- (2) 「書くこと・話すこと」を通し伝え合う力を高め、思考力や創造力を養い言語感覚を豊かにする。

3 教科書の調査研究

内容(調査結果は「別紙」)

| 調査研究項目(調査研究の対象) | 対象の根拠 | 数値データの単位 |
|-------------------------|--|----------|
| a 国際的な視野に立った内容を扱っている教材数 | 練馬地区中高一貫6年制学校 基本計画検討委員会報告書 第3章 平成31年度学校経営計画 | 個 |
| b 音声言語による伝え合う力の育成を図る教材数 | 同上 | 個 |
| c 論理的な思考力・表現力を育てる教材数 | 同上 | 個 |
| d 文章表現能力の育成を図る教材数 | 同上 | 個 |

※調査研究項目を設定した理由

- a 異文化に対する関心や理解を深め、広く社会に貢献する態度を身に付けさせるため、国際的な視野に立った内容を扱っている教材数を調査する。
- b 自分の考え・意見を正確に分かりやすく伝える能力を育成するため、発表活動や話し合い活動等の内容を扱うなど、音声言語による伝え合う力の育成を図る教材数を調査する。
- c 論理的に思考・判断・表現する力を育て様々な課題を解決する能力を育成するため、論理的に考えて表現する内容を扱っている教材数を調査する。
- d 思考力や想像力を養い、豊かな言語感覚を身に付け、文章表現能力を育成するため、様々な種類の文章を書く内容を扱っている教材数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】大泉高等学校附属中学校 国語

| 項目 発行者 | a 国際的な視野に立った内容を扱っている教材数 | b 音声言語による伝え合う力の育成を図る教材数 | c 論理的な思考力・表現力を育てる教材数 | d 文章表現能力の育成を図る教材数 |
|-----------|-------------------------|-------------------------|----------------------|-------------------|
| 東書 | 4 | 22 | 25 | 26 |
| 三省堂 | 4 | 16 | 29 | 22 |
| 教出 | 7 | 22 | 22 | 24 |
| 光村 | 9 | 25 | 28 | 28 |
| 平均値 | 6.0 | 21.3 | 26.0 | 25.0 |

表中の「平均値」は小数第2位を四捨五入している。

- a 日本以外の国の文化を紹介するなど国際的視野に立って書かれている現代文の教材数を数えている。
- b スピーチやディベートなどの発表活動や話し合い活動等音声言語による伝え合う力の育成を図る活動の内容や方法等を扱っている教材数を数えている。
- c 論理的な思考力や表現力を育てることを目的に、根拠に基づいて論理的に考え、表現する方法などを扱った教材数を数えている。
- d 感想文や意見文、レポート等の内容を考える方法や文章の組み立て方等を指導内容とする、作文指導に関する教材数を数えている。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

| | |
|-----|--------------|
| 冊数 | 発行者の略称 |
| 12冊 | 東書、三省堂、教出、光村 |

2 都立南多摩中等教育学校（前期課程）の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

- (1) 精神の豊かさと確かな学力を追求し、国際感覚を育てる。そのため、地域への理解を深めるとともに、世界へ広がる視点のもとに国際感覚を涵養し、異文化理解のための指導を行う。
- (2) 質の高い教育活動を行うため、専門的な学問領域に触れさせ、知的好奇心を鼓舞し、科学的探究心溢れる教科指導を行い、大学や企業との連携・接続により最先端の学問・芸術、社会や経済の動向に触れさせる。

【国語における学習指導の展開】

- (1) 「読む」という体験を通して「話すこと・聞くこと」「書くこと」へと展開し、集大成として「論文制作」を目指す。
- (2) 「調べる」「聞き書きする」「文章にまとめる」「発表する」という多様な言語活動を展開し、確かな言語能力を養い、豊かな言語表現ができるように指導する。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

| 調査研究項目（調査研究の対象） | 対象の根拠 | 数値データの単位 |
|-------------------------|---|----------|
| a 国際的な視野に立った内容を扱っている教材数 | 八王子地区中高一貫6年制学校基本計画検討委員会報告書第3章 平成31年度学校経営計画 | 個 |
| b 豊かな読書活動へと発展する教材数 | 同上 | 個 |
| c 論理的な思考力・表現力を育てる教材数 | 同上 | 個 |
| d 文章表現能力の育成を図る教材数 | 同上 | 個 |

※調査研究項目を設定した理由

- a 異文化に対する関心や理解を深め、広く社会に貢献する態度を身に付けさせるため、国際的な視野に立った内容を扱っている教材数を調査する。
- b 広く深い教養を身に付けさせるため、豊かな読書活動へと発展するよう多くの作品が紹介されている教材数や読書教材として扱われている教材数を調査する。
- c 論理的に思考・判断・表現する力を育て様々な課題を解決する能力を育成するため、論理的に考えて表現する内容を扱っている教材数を調査する。
- d 思考力や想像力を養い、豊かな言語感覚を身に付け、文章表現能力を育成するため、様々な種類の文章を書く内容を扱っている教材数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】南多摩中等教育学校(前期課程) 国語

| 項目 発行者 | a 国際的な視野に立った内容を扱っている教材数 | b 豊かな読書活動へと発展する教材数 | c 論理的な思考力・表現力を育てる教材数 | d 文章表現能力の育成を図る教材数 |
|-----------|-------------------------|--------------------|----------------------|-------------------|
| 東書 | 4 | 40 | 25 | 26 |
| 三省堂 | 4 | 33 | 29 | 22 |
| 教出 | 7 | 48 | 22 | 24 |
| 光村 | 9 | 35 | 28 | 28 |
| 平均値 | 6.0 | 39.0 | 26.0 | 25.0 |

表中の「平均値」は小数第2位を四捨五入している。

- a 日本以外の国の文化を紹介するなど国際的視野に立って書かれている現代文の教材数を数えている。
- b 読書案内など本の紹介を行っている教材数や読書教材として位置付けられている作品などの教材数を数えている。
- c 論理的な思考力や表現力を育てることを目的に、根拠に基づいて論理的に考え、表現する方法などを扱った教材数を数えている。
- d 感想文や意見文、レポート等の内容を考える方法や文章の組み立て方等を指導内容とする、作文指導に関する教材数を数えている。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

| | |
|-----|--------------|
| 冊数 | 発行者の略称 |
| 12冊 | 東書、三省堂、教出、光村 |

2 都立三鷹中等教育学校（前期課程）の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

- (1) 高い見識と幅広い視野を育成する教育を展開するため、論理的な思考の根幹を担う日本語の基礎・基本を重視し定着・伸長させ、観察、実験、実習、見学等の体験的な学習を積極的に取り入れる。
- (2) 高い倫理観、豊かな人間性をもった生徒を育成するため、ボランティア体験、奉仕体験活動を有機的に編成する。

【国語における学習指導の展開】

- (1) 国語を正確に理解し、適切に表現する力を育成する。
- (2) 考えるための読解力、心情理解の養成に重点を置き、文学作品を中心に様々なジャンルの作品を読解し、鑑賞する態度を養う。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

| 調査研究項目（調査研究の対象） | 対象の根拠 | 数値データの単位 |
|-------------------------|--|----------|
| a 国際的な視野に立った内容を扱っている教材数 | 三鷹地区中高一貫6年制学校 基本計画検討委員会報告書 第3章 平成31年度学校経営計画 | 個 |
| b 豊かな読書活動へと発展する教材数 | 同上 | 個 |
| c 音声言語による伝え合う力の育成を図る教材数 | 同上 | 個 |
| d 論理的な思考力・表現力を育てる教材数 | 同上 | 個 |

※調査研究項目を設定した理由

- a 異文化に対する関心や理解を深め、広く社会に貢献する態度を身に付けさせるため、国際的な視野に立った内容を扱っている教材数を調査する。
- b 広く深い教養を身に付けさせるため、豊かな読書活動へと発展するよう多くの作品が紹介されている教材数や読書教材として扱われている教材数を調査する。
- c 自分の考え・意見を正確に分かりやすく伝える能力を育成するため、発表活動や話し合い活動等の内容を扱うなど、音声言語による伝え合う力の育成を図る教材数を調査する。
- d 論理的に思考・判断・表現する力を育て様々な課題を解決する能力を育成するため、論理的に考えて表現する内容を扱っている教材数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】 三鷹中等教育学校(前期課程) 国語

| 項目 発行者 | a 国際的な視野に立った内容を扱っている教材数 | b 豊かな読書活動へと発展する教材数 | c 音声言語による伝え合う力の育成を図る教材数 | d 論理的な思考力・表現力を育てる教材数 |
|-----------|-------------------------|--------------------|-------------------------|----------------------|
| 東書 | 4 | 40 | 22 | 25 |
| 三省堂 | 4 | 33 | 16 | 29 |
| 教出 | 7 | 48 | 22 | 22 |
| 光村 | 9 | 35 | 25 | 28 |
| 平均値 | 6.0 | 39.0 | 21.3 | 26.0 |

表中の「平均値」は小数第2位を四捨五入している。

- a 日本以外の国の文化を紹介するなど国際的視野に立って書かれている現代文の教材数を数えている。
- b 読書案内など本の紹介を行っている教材数や読書教材として位置付けられている作品などの教材数を数えている。
- c スピーチやディベートなどの発表活動や話し合い活動等音声言語による伝え合う力の育成を図る活動の内容や方法を扱っている教材数を数えている。
- d 論理的な思考力や表現力を育てることを目的に、根拠に基づいて論理的に考え、表現する方法などを扱った教材数を数えている。

